

別記様式第 1 号(第 8 条関係)

令和 7 年 3 月 3 1 日

朝日町議会議長
阿 部 為 吉 殿

氏 名 佐竹 祐樹

令和 6 年度政務活動費に係る収支報告について

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第 8 条第 1 項（第 2 項）に基づき、別紙のとおり令和 6 年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

氏 名 佐竹 祐樹

1 収 入
政務活動費 120.000 円

2 支 出

(単位: 円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	93.800円	受講・視察見学旅費
研修費	30.000円	地方議員研究会受講代
合 計	123.800円	

注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

領 収 証

佐竹 祐樹 様

No. _____

金 額

¥63000-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但

2/21~2/23分として

R7年2月19日 上記正に領収いたしました
山形県西村山郡朝日町大字宮宿1159

吉田 タクシ

吉 田 好 伸

TEL0237-67-3131

登録番号

登録番号T5810918938374

GR095224



領 収 証

佐竹 祐樹

様

No. _____

★

¥30,800-

但

研修旅行代として

2025年2月14日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 ¥28,091-

消費税額等(10%) ¥2,709-

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

有限会社 ユアー・トラベル

山形県寒河江市緑町46番地

山形県知事登録旅行業第2-216号

代表取締役 荒木 直史

TEL0237-83-1331

T1390002015832



領 収 証

2025 年 2 月 22 日

佐竹 祐樹

様

★

¥30,000

但

2/22 10時~ 予算質疑特別講座①

2/22 14時~ 予算質疑特別講座②

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



政務活動報告

佐竹祐樹

日時 令和7年2月21日から23日の2泊3日

参加者氏名 石井喜久男 柴田喜久雄 鈴木義昭 長岡裕二 佐竹祐樹の5名

目的 地方議員研究会の主催「予算質疑特別研修」の講座を受講

河北町のアンテナショップ「かほくらし」の見学

茨城県常陸大宮市「御前山青年少年旅行村」の見学

報告

予算質疑得罰研修の講座について

この講座を受ける目的として、自分自身の質問能力や資質をあげることを目標にしました。講座は、午前の1部と午後からの2部を受講しました。

講座の内容は、・予算質疑の心構えと基礎・事業の内容を確認するだけの質疑は終わらせよう・質疑の為の効果的な着眼点・役所の計画や総合戦略から質疑を作ろう・事務事業評価を活用しよう等でした。

この講座を受け、現時点の自分がどうなのかを理解し、改善、どう質問をしていなければならないか、いろいろな資料やデータから、読み取り質問していく、それが町、町民がどうなるかなどの質問を深めていける能力をつけていなければならないという事を学習しました。

受講された方々事務事業評価などを見て、講師からの質問を受け、問題点などを確認しました。また SNS を活用した、住民からの声の聞き出しや日々の活動を知らせるツールとしての活用などもお話ししていただきました

アンテナショップ「かほくらし」について

1階は、野菜や加工品・酒類などが販売されており、2階は、飲食店になっており、昼は、肉そばなどの食事ができ、夜は、地酒や町産野菜などを使った食事ができるそうです。尋ねた時間が夕食時だったので、2階へのお客さんが来ていました。河北町産以外にも近隣市町村の加工品・お酒類が置かれています。朝日町のワインに関しては、県のアンテナショップより、こちらのほうが、品ぞろえもよいそうです。支配人の高塚浩子さんとの話によりますとこの頃は、山形産のリンゴの需要が多く、お客様から尋ねられるそうです。また、プラス

チック製のベルト（P Pバンド）で作成されたはけごバックが欲しいと言われるそうです。

御前山青年少年旅行村について

自然観コテージ村まで山のうえとは、感じなかったが、山の中にあり、自然の中で、体験学習ができる場所だと感じました。管理棟におられる方にお話を聞きましたら、50年ほど前からこの地でやっているそうです。22棟のケビン（自然観でいうコテージ）と3棟のコテージ（4名が二段ベットで就寝ができるところ）があり、その他にも大人数で宿泊のできるカントリーホーム（定員40名）、グリーンカウス（定員32名）もあり、「小学校や子供会・少年団での活用が多いのか」と聞くと、「大学生の集団や外国の方の集団が多いです」という回答をいただきました。

また、サイクリングコースや、釣り体験・陶芸体験もできるようになっており、多くの人を楽しめるようになっています。

コテージの内見もさせてもらいました。窓からは、季節の木々の移り変わりが見られるだろうと想像が出来ました。朝日町の自然観多くの人に利用していただき、愛されるようにしなければならないと改めて感じた次第です。

まとめ

今回の講座、視察見学では、改めて、多くのことを考えさせられました。

自分の質問内容や多面的見方をしなければならないこと等です。もっと一つ一つ考えを深め、どうすればよい答えを導けるかを探求して暮らしていくこと、知らないことでも率先して学ぶことで、開ける道があることから今後頑張りたいです。

多くの問題がありますが、少しでも、町・町人の方々のために活動していかないと再確認しました。